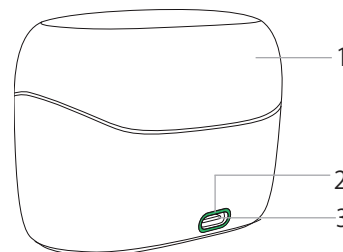




1. インジケータランプ付  
多機能ボタン
2. レシーバーワイヤー
3. マイク孔 (音の入口)
4. 充電用接点
5. 耳せん (イヤチップ)
6. レシーバーユニット
7. スポーツロック
8. オープン / プレートモールド  
(お客様の耳形状の耳栓  
写真はプレートモールド)

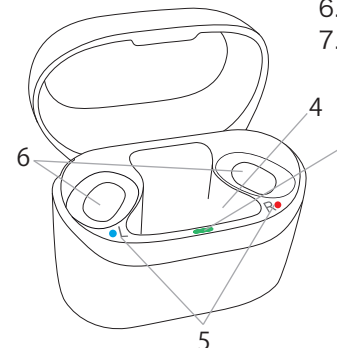


## 補聴器 各部名称



## Charger GO

蓄電池タイプの充電器です。  
コードが接続がなくても両耳  
補聴器 3 回分充電可。  
蓄電池をフル充電するには  
最大約 4.5 時間となります。

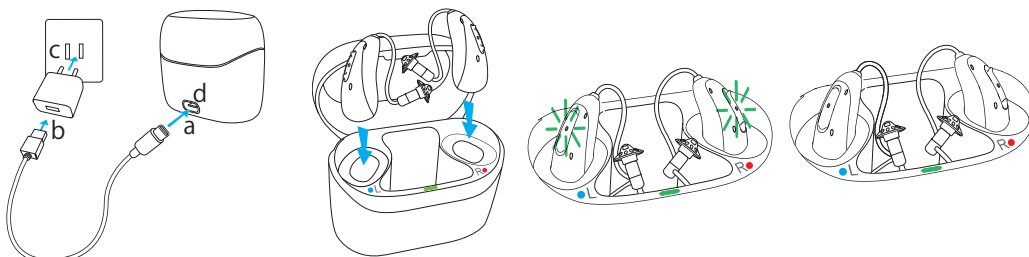


1. 充電器本体
2. 通電確認インジケータ
3. 充電用 USB-C ポート
4. レシーバー格納スペース
5. 右左識別マーカー (赤 R=右  
青 L=左)
6. 補聴器充電用格納ベイ
7. LED インジケータ

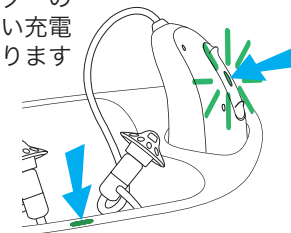
## 充電器 各部名称

## 充電開始・完了

1. 付属の USB-C ケーブルを充電器のポートにさし込み、コンセントへ接続します。
2. 充電器に補聴器をセットします。右左はベイ部分の赤青マーカーで確認します。
3. 充電が始まると補聴器の動作確認ライトが点滅を始めます。点滅色で容量がわかります。
4. フル充電されると補聴器の動作確認ライトが点灯⇒消灯します。充電完了までは約 3 時間です。



それぞれの充電状況  
マルチインジケータの  
点灯色でどれくらい充電  
できたか目安になります



## ランプの状況

### 補聴器本体の充電状況

LED色	充電の残量	充電時間
●●● (赤点滅)	0 - 10%	
●●● (オレンジ点滅)	11 - 80%	30分 (20%) 60分 (40%) 90分 (70%)
●●● (緑点滅)	81 - 99%	
■ (緑点灯)	100%	約3時間

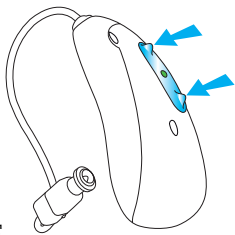
### 充電器本体の充電状況

LED色	電源接続時	電源未接続時
■ (緑点灯)	フル充電状態 操作不要	1回以上の充電が可能 操作不要
●●● (緑点滅)	充電中 (1回以上の充電分) 補聴器・充電器とも充電	1回未満の充電が可能 電源に接続願います
●●● (赤点滅)	充電中 (1回未満の充電分) 補聴器・充電器とも充電	—
■ (赤点灯)	蓄電池 / 充電エラー	ライト消灯 蓄電池の充電なし



## ※ 多機能ボタン

この補聴器には、「多機能ボタン」が備わっています。上下の短押し・長押しによって、ボリューム操作やプログラムの切り替え等の役割が割り当てられています。



初期設定

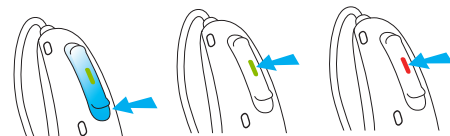
	短押し	長押し
ボタン上部	音量を上げる	プログラム変更
ボタン下部	音量を下げる	電源のオン/オフ

## 多機能ボタン 1

## 1. 電源のオン・オフ

通常通電された充電器への補聴器の出し入れでオン・オフができますが、補聴器を使用中に電源操作をしたい場合は、多機能ボタンの下部を3秒間長押しします。

補聴器の電源をオンにする時はLEDランプが緑色9回点滅、オフの時には、赤色3秒間点灯します。

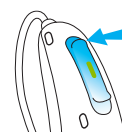


多機能ボタンの下側を押さえる    オン 緑色9回点滅    オフ 赤色3秒点灯

## 2. メモリーの切り替え

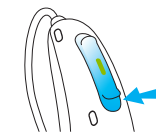
聴こえや聴取環境に応じて、メモリーを最大4つまで設定でき、メモリーボタンで呼び出せます。初期設定は、電源が入った時に必ず1番目のメモリー（環境別自動）が出るようになっています。多機能ボタンの上部を長押しすることにより、2・3…と変更されます。「ポーン」という確認音の回数で、どのプログラムなのかの確認が可能です。

※ 初期設定は環境別自動のみです。他のプログラムを設定したい場合はお店での設定が必要となります。



## 3. フライトモード設定

電波の使用や発信を禁じられるような場所にいる場合は「フライトモード」に設定していただく必要があります。電源が切れた状態でLEDライトが緑⇒オレンジ色に光るまで、多機能ボタンの下部を7秒間押しします。



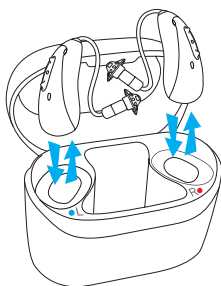
フライトモードを解除したい場合は、電源をオフにした後に再度オンにします。（電源操作の仕方については「1. 電源のオン・オフ」をご参照ください。）

## 多機能ボタン 2

## 補聴器の操作

### 1. 充電器への出し入れ

- 磁力によって補聴器がきちんと充電器に格納されます。
- 補聴器が格納ベイへ1/3ほど入ると下に引っ張られるように正規の位置へ入ります。
- 取り出す場合は、上へ引き上げると簡単に取り出せます。



### 2. 充電器で充電する前に

充電器へ入れて充電される前に補聴器本体、下部の充電接触部分を、柔らかい布などで拭き、汗やほこりなどを除去します。汚れなどがあるとうまく充電されない場合があります。

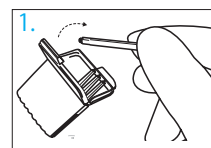
### 3. 電池残量警告音

補聴器を使用中「ポーンポーン」と2回鳴る電池残量の警告音が聞こえることがあります。警告音が出てもそのまま使用を続けると、充電がなくなり、補聴器から音が聞こえなくなります。もし警告音が鳴ったらできるだけ早く充電を行うようにしてください。警告音は最初鳴ってから30分おきに複数回鳴ります。

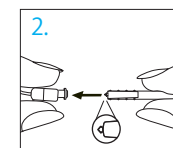
聞きにくくなる原因のひとつに、ワックスフィルターの耳あか詰まりがあります。定期的に交換願います。

## ワックスフィルター交換

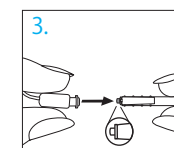
(別売)



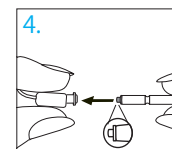
① ワックスフィルター治具をケースから取り出します。



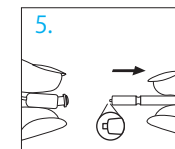
② 何もついていない方をレシーバーに差し込みます。



③ 差し込んだ後ゆっくり引き抜きます。



④ 新しいワックスフィルター側をレシーバーに差し込みます。



④ 新しいワックスフィルター側をレシーバーに差し込みます。